

「4号特例の縮小に対応できる構造計算演習セミナー」開催案内

～木造壁量規定等の改正内容を正しくわかりやすく～

令和7年4月の建築基準法改正により、いわゆる「4号特例」が縮小され、木造住宅の構造を理解したうえで説明できる実務能力が一層求められるようになりました。近年は許容応力度等計算を用いる事例も増えていますが、壁量計算やN値計算法、柱の小径などの基本事項を十分に理解しないまま計算ツールに依存するケースも見受けられます。制度移行期においては、原理と仕様を押さえた設計判断が不可欠です。

本セミナーでは、改正内容の整理に加え、壁量計算・4分割法・N値計算法等をモデルプランによる演習形式で学びます。また設計支援ツールの使用方法も扱い、実務に直結する内容としています。

対象は中小の大工・工務店技術者に加え、若手設計者や「改正を機に基礎から学び直したい」方にも適した内容です。改正法対応に必要な原理解とツール活用を一体で習得する機会となります。

記

- 【主催】(一財)JBN・全国工務店協会
- 【共催】(公財)日本住宅・木材技術センター
- 【日時】2月18日(水)13:30～17:40
- 【会場】ビジョンセンター東京京橋807会議室(東京都中央区京橋3-7-1 相互館110 7F-8F)
- 【対象】JBN会員
- 【参加費】・テキスト購入者:3,850円(税込)(受付後メールで請求書を発送します)
・テキスト持参者:無料。
- 【テキスト】『木造軸組構法住宅の構造計画 耐震・耐風性向上のための壁量計算等の基礎的な解説・演習から告示の最新情報まで【令和7年4月施行対応版】』
- 【持ち物】ノートPC(演習で使います)
- 【内容】
 - 1)法改正の概要(※)
 - 2)木造軸組構法住宅の構造計画(※)(壁量計算等の簡易な計算、仕様規定)
 - 3)演習1:壁量等の基準(令和7年施行)に対応した在来軸組工法用の設計支援ツールの使い方
 - 4)演習2:モデルプランを用いた演習(壁量計算、4分割法、N値計算法、柱の小径)
 ※収録動画による講義を予定

参加申込方法

参加申し込みは右記に掲載しているQRコード

もしくはURLより申込フォームにアクセスし、

申込フォーム <https://forms.gle/r59DaGf9Qf9uaSnz8>

必要事項を入力後、送信ボタンを押してください。

(申込受付期限 2/9(月)まで)



参加申し込みフォーム